

日本キリスト者医科連盟 (JCMA)

京都部会のご案内

† 主の平和

2016年が新年のご挨拶を申し上げます。穏やかなお天気が続いた年末年始、皆さまはいかがお過ごしだったでしょうか。昨年は、フランスのシャルリエド社襲撃に始まり、IS の台頭、シリアの内戦、ウクライナの独裁政権とロシアに対立、パリの同時テロ・・・と、世界がますます困難な状態になっていくことを感じさせられた年でした。日本では、9月に安全保障関連法案が成立し、多くの市民が廃案を求める抗議デモが行われましたが、新年早々、今国会での憲法改正が議論されることが報道されました。平和が遠のいていく感を持ちますが、世界中の人々の普通の市民生活が守られ、平和に暮らすことができるように、より強く祈っていかねばならないと思います。

1月・2月の案内をいたします。1月は、『臓器移植をめぐるキ医連の歴史、そして今。』というテーマです。臓器移植に関しては、昨年の総会で、『心臓移植の現状とキ医連のあり方』という分科会が持たれました。1997年に「臓器の移植に関する法律」が施行されて以降、脳死下の臓器移植が行われるようになりましたが、ドナーの提供数は圧倒的に少ないと聞きます。発題を通して、移植医療について学び、考察する時になればと思います。

2月は、JOCS との共催です。榎戸健次郎さんは、JOCS 元ワーカーで、ネパールに派遣され、医師として医療協力に関わって来られました。昨年4月のマグニチュード7.8の大地震直後にも現地に入られ、被災者の治療・支援に関わられました。東日本大震災時も、現地で救援活動をされました。途上国への医療協力だけでなく、自然災害時の支援など幅広いお話を聞く機会になると思います。

関心のある方は、どなたでもご参加ください。新しく参加して下さる方も歓迎いたします。参加費は無料です(カンパ歓迎)。

1月	日時	2016年1月23日(土) 18:00~20:30
	会場	河原町カトリック会館7F 702号室
	テーマ	『臓器移植をめぐるキ医連の歴史、そして今。』
	講師	西脇 洗一さん(JCMA 京都部会、医師)
2月	日時	2016年2月14日(日)14:30~ (開場14:00)
	会場	日本キリスト教団大阪教会礼拝堂 大阪市西区江戸堀1-23-17 地下鉄四ツ橋線「肥後橋」駅8番出口から5分
	テーマ	『ネパールとJOCS—みんなで生きるために』 大阪ハインリッヒ・シュッツ室内合唱コンサート (入場無料) 問い合わせ:JOCS 関西事務局 06-6359-7277
	講師	榎戸 健次郎さん(JCMA 北海道部会、医師、元 JOCS ネパール派遣ワーカー)

河原町カトリック会館



エレベーターで7Fへ。エレベーターを降りて右側突き当り奥の部屋です。お間違えのないようにお越しください。

*連絡・お問い合わせ

JCMA京都部会長: 山本一成 (070-5657-3103)
書記: 荒巻富美 FAX(075-711-7203)
世話人: 西脇・携帯090-5240-4836

*河原町カトリック会館: 075-211-3025

京都市中京区河原町三條上ル
河原町カトリック会館へのアクセス
京阪電車 三條町駅下車 徒歩5分、
京都市営地下鉄東西線 京都市役所前下車 徒歩3分
阪急電車 河原町駅下車 徒歩10分